まつやま地区紹介MAP 31

高浜 たかはま

美しい瀬戸内海の景色を眺めながら、ゆったりと暮らせるまち

エリア基本データ（平成27年1月1日推計）

面積	4.57㎢	人口:7,340人 世帯:3,056世帯	10年前との比較 人口:94.5% 世帯:99.5%

アイコン凡例

ショップ／遊ぶ・施設／チェック／公園・自然／学校／子育て／市役所・支所・出張所／警察署・交番・駐在所／消防署／主な官公庁／医療機関／高齢者施設／金融機関／神社／郵便局／寺院

梅津寺駅を降りてすぐの場所にある

Pick up

ばいしんじこうえん
梅津寺公園

紅梅・白梅110本、桜120本、ツツジ、ツバキなどが彩る遊歩庭園があり季節の花が楽しめる。周辺には司馬遼太郎の小説『坂の上の雲』の主人公である秋山兄弟像があり、また伊予鉄道1号機関車（通称坊っちゃん列車）も展示され、見所いっぱい。

Q どんな地区ですか？

松山市の北に位置する高浜地区は、緑濃い山を背景に、目の前には穏やかで美しい瀬戸の海を望む自然豊かな地区です。松山の海の玄関としても栄えており、文化財にも恵まれています。また、高浜は帯状に長く、北から南まで5kmほどあります。以前は農業と漁業のまちでしたが、市内中心部にほど近いこともあり、最近は会社勤めの人が多くなってきています。

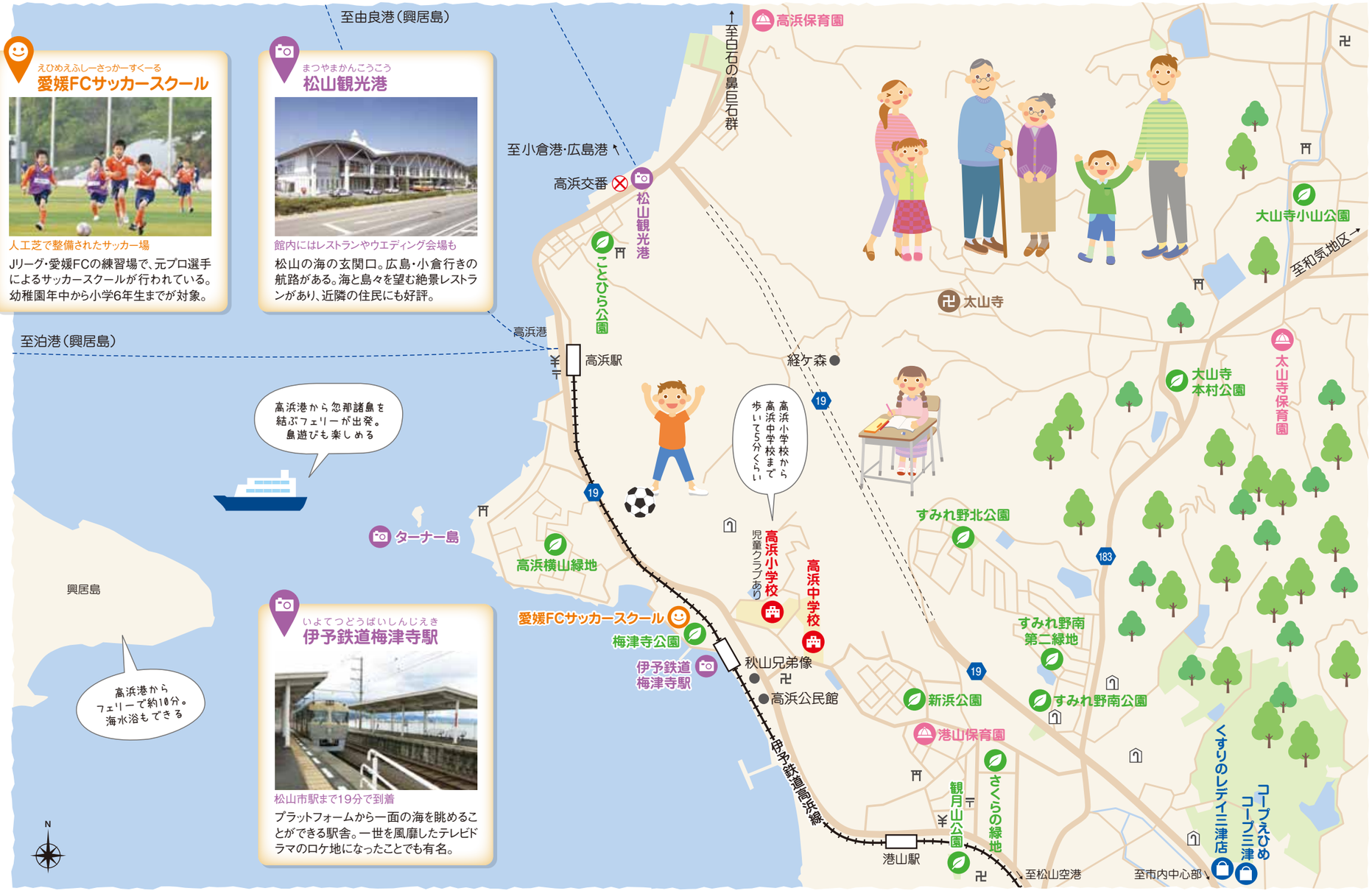
高浜から見える瀬戸内の景色

Q 生活環境はどうですか？

高浜地区には公立の保育園が二つと、小学校、中学校があります。保育園は待機児童が少なく、一時預かり保育も利用しやすい状態で、子育て世帯に優しい環境です。自然もいっぱいで、潮風を感じながらのびのびと過ごせるまちです。一方、地区内に伊予鉄道の駅が3つあり、市街地への移動も便利です。また、高浜港から忽那諸島へのフェリーが運行しており、島遊びが楽しめるのも魅力です。

Q 公共交通機関でのアクセスは？

交通面では、伊予鉄道高浜線の高浜駅、梅津寺駅、港山駅が最寄り駅となります。梅津寺駅から市内中心部である松山市駅までは高浜線で所要時間19分ほどで、日中は約15分間隔で運行しています。車での移動の場合は、梅津寺駅から松山市駅まで所要時間25分ほどです。また、松山観光港からスーパージェットを使って1時間10分で広島港へ行けます。



えひめえふしーさっかーすくーる
愛媛FCサッカースクール

人工芝で整備されたサッカー場

Jリーグ・愛媛FCの練習場で、元プロ選手によるサッカースクールが行われている。幼稚園年中から小学6年生までが対象。

まつやまかんこうこう
松山観光港

館内にはレストランやウエディング会場も

松山の海の玄関口。広島・小倉行きの航路がある。海と島々を望む絶景レストランがあり、近隣の住民にも好評。

いよてつどうばいしんじえき
伊予鉄道梅津寺駅

松山市駅まで19分で到着

プラットフォームから一面の海を眺めることができる駅舎。一世を風靡したテレビドラマのロケ地になったことでも有名。

しらいしのはなきょせきぐん
白石の鼻巨石群

パワースポットとしても人気

海面上に浮かぶ花崗岩の巨石群。春分と秋分の前後数日間に、三ツ石の空洞部分に夕日が重なる神秘的なスポット。岸辺には白石龍神社が祭られている。

たーなーとう
ターナー島

ターナー島の正式名称は四十島（しじゅうしま）という

夏目漱石の小説『坊っちゃん』で、島の松の形がイギリスの画家ターナーが描く松に似ているとして、ターナー島と呼ばれた小島。正岡子規の俳句にも登場する。

このマップは、各地区の公民館のみなさんにご協力いただき作成しました。掲載している内容は、平成28年3月1日時点のものです（一部例外あり）。医療機関・高齢者施設・子育て関連施設など、一部記載を省略しているものもありますので、詳しくはお問い合わせください。